

# 火災に注意！こんなことしていませんか!?



火災は、一瞬のうちに大切な命や財産を奪ってしまいます。火災の多くはちょっとした不注意から発生する傾向にあり、何気ない習慣の中にも、火災につながる危険な行動が潜んでいる場合があります。次の各項目は、火災につながる可能性がある危険な行動です。確認し、一つでもチェックがつく場合にはすぐに見直しましょう。

### こんろ

5年間の住宅火災件数 **32**件

- 火をつけたままその場を離れることがある
- 近くにふきんや紙などを置いている
- 油汚れを掃除していない

### たばこ

5年間の住宅火災件数 **25**件

- 寝たばこをしている
- 吸い殻は水につけずにゴミ箱へ捨てている
- 灰皿に吸い殻を大量にためている

### 電気器具・配線

5年間の住宅火災件数 **25**件

- コンセントまわりの掃除をしていない
- たこ足配線をしている
- 調子が悪い機器をそのまま使っている

### 放火

5年間の住宅火災件数 **17**件

- 家のまわりに燃えやすいものを置いている
- 指定された時間以外にごみを出している
- 車庫や物置の施錠をしていない

### ストーブ

5年間の住宅火災件数 **16**件

- 使い始める前に掃除・点検をしていない
- 近くに洗濯物を干している
- 火を消さないで給油している

### 暖房器具は点検・清掃をしてから使い始めましょう

これから本格的な寒さを迎え、こたつやストーブなどの暖房器具は欠かせません。長い間しまっておいた暖房器具にほこりはついていませんか？また、配線などの劣化により、故障している箇所はありませんか？  
**ほこりや器具の故障は、火災の原因になる可能性があります。危険です。**使い始める前には掃除し、異常がないか確認しましょう。



## 秋の火災予防運動 (11/9~15)

### はなれない その場 その火が 消えるまで

平成29年度私たちの防火標語 火災予防部門最優秀賞 田村市立常葉小学校3年 松本 紗綾さん

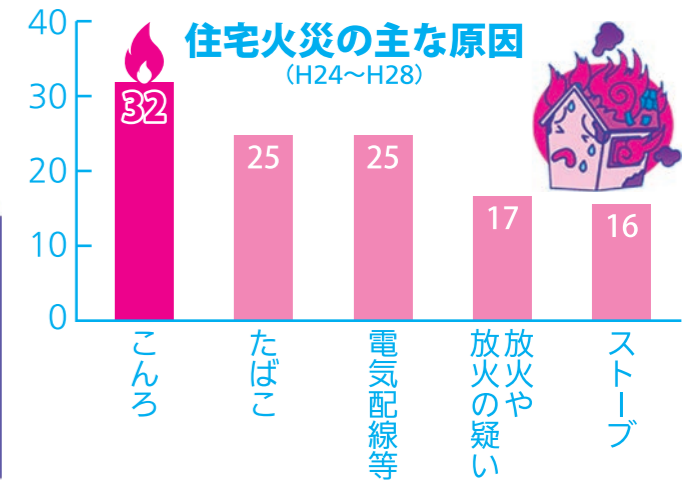
### 最近の5年間で住宅火災が197件発生

#### 原因は「こんろ」が最多

空気の乾燥や暖房器具を使用することなどにより、火災が発生しやすい時期になりました。

管内では、平成24年～平成28年の5年間に、住宅火災が197件発生しています。

もっとも多かった原因は「こんろ」で、そのうち、使用中にその場を離れて火災になってしまった事象がおよそ6割を占めています。



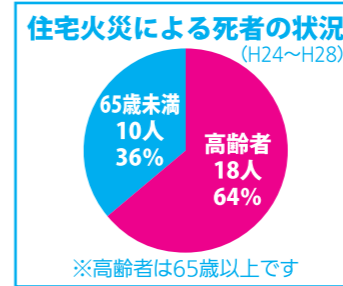
### けいほうき ぼくのおうちの まもり神

平成29年度私たちの防火標語 住宅用火災警報器部門最優秀賞 三春町立中郷小学校3年 村上 朝飛さん

### 28人が死亡：6割以上が高齢者

また、197件の住宅火災で28人が亡くなり、6割以上の方が高齢者です。

高齢になると、火災発生時の異常に気がつきにくく、避難にも時間がかかる方が多くなることから、万が一に備えて、住宅用火災警報器の設置が必要です。



### 点検してありますか？住警器

住宅用火災警報器の電池の寿命はおよそ10年とされています。万が一の時に作動しないことがないよう、定期的に点検しましょう。

正常なら以下のように鳴ります。

ピーピーピー 火事です

ピーピーピー 火事です

ボタンを押しても（ひもを引いても）作動しないときは、以下のことが考えられます。

- ▶電池は、きちんとセットされているかご確認ください。
- ▶それでも鳴らない場合は、「電池切れ」か「機器本体の故障」ですので、取扱説明書をご覧ください。また、「電池切れ」や「機器本体の故障」の場合は、速やかに電池や機器本体の交換をお願いします。

### つけて良かった住警器

郡山市内の住宅で、天ぷら鍋の火の消し忘れから火災が発生し、住宅用火災警報器が鳴動しました。

住人がベルの音で火災に気が付き、初期消火したことから、被害を最小限に止めることができました。

また、ベルの音を聞いた隣人の早い119番通報もありました。

